

❖ 科目名 Course Title			
フランス語I-2			
❖ 担当教員 Instructor			
村山 紀明, 尾形 弘人			
❖ 開講学期 Semester	後期	❖ 対象学年 Year	1, 2, 3, 4
❖ 履修可能人数 Capacity	5 (対面)	❖ 単位数 Number of Credits	2
❖ 授業形態 Type of Class			

❖ キーワード Key Words			
❖ 授業の目的 Course Objectives			
❖ 授業概要 Course Description			
フランス語の基礎的な運用能力（話す、聞く、読む、書く）の養成を目指します。口、耳、目、手を総動員して練習に取り組んでください。大いに間違いを繰り返しながら、少しずつ着実に定着させていきましょう。皆でわいわいやりながら、しかしポイントでは集中して、フランス語という新しい世界を楽しみましょう。			
❖ 到達目標 Course Goals			
1) 発音の規則を身につけ、発音できること。 2) 基本文法を理解し、運用できること。 3) 簡単なフランス語を聞き取り、また発話できること。 4) 辞書を用いて、基礎的なフランス語の読み書きができること。			
❖ 授業計画 Course Schedule			
各課のテーマは下のとおりです。 1 課：アルファベ、発音 2 課：名詞、不定冠詞、定冠詞 3 課：「～である」 4 課：「もっている」、部分冠詞、否定文 5 課：第一群規則動詞、疑問文 6 課：形容詞、命令形 7 課：所有形容詞、比較級、「したい」、「できる」 8 課：「行く」、「来る」、冠詞の縮約、疑問副詞 9 課：近接未来、近接過去、疑問代名詞 10 課：疑問形容詞、時刻・天候表現 11 課：目的補語、代名動詞 12 課：複合過去			
❖ 成績評価 Grading System			
定期試験の他、授業に臨む姿勢（出席、予習状況、課題等）を総合的に判断する。			
❖ テキスト Textbooks			
太原孝英他著『新ケンとジュリー1』、駿河台出版社			
❖ 参考書 Reading List			

❖ 準備学習 Homework
<事前学習> 予習として、新出単語の意味調べ、問題の解答、フランス語の訳出、発音練習などを行うこと。
<事後学習> 復習として、発音の反復練習、指示された課題などを行うこと。
❖ オフィスアワー Office Hour
❖ 連絡先 (E-mail) E-mail
❖ 質問・相談への対応方法 Contact Information
❖ 履修上の注意 Notes
辞書については追って指示する。
❖ 備考 Other Information

※「対象学年」と「単位数」は、科目提供大学における数字であり、受講大学に応じて異なるので、所属大学で確認してください。

※「履修可能人数」は、科目提供大学以外の人数であり、遠隔と対面それぞれの受講形態で履修できる人数を示しています。(例.5(遠隔), 5(対面):遠隔授業で5名, 対面授業で5名まで履修可能。)

※北海道大学の対面授業は、教室の収容人数によって履修できない場合があります。